



2026年度第1四半期決算説明資料

株式会社PR TIMES
(東証プライム・名証プレミア | 3922)

2026年7月14日

第1四半期業績

- 売上高は25億27百万円で前年同期比9.7%増、第1四半期としては過去最高を更新。売上高成長率10%未達は、2011年度第1四半期以来、60四半期ぶり。
- 通期業績予想に対する進捗率は売上高で23.3%（前年同期24.1%）、EBITDAで27.0%（同23.9%）、営業利益で27.1%（同24.4%）、上期業績予想に対して売上高で48.7%（同49.3%）、EBITDAで52.6%（同46.5%）、営業利益で53.3%（同46.7%）と概ね計画に沿って進捗しているものの、売上高はややビハインド。

サービス動向

- PR TIMESのプレスリリース件数は前年同期比12.8%増の127,358件。
- Jootoの有料利用企業社数は2,456社（前四半期比0.2%増）、平均利用単価は11,498円（同3.0%減）。
- Tayoriの有料アカウント数は1,618アカウント（同1.1%減）、平均利用単価は10,169円（同9.9%減）。

トピックス

- 5月27日の第21回定時株主総会で、社外取締役役に元エン・ジャパン社長の鈴木孝二氏が就任。独立社外取締役が5名中3名の60%。
- “顧客と株主がつながる”株主優待プログラム2026年版は、85社の選べる優待品を用意。当社優待だからこそ出会える機会を追求。申込率は過去最高の94.7%（前年比1ポイント増）とさらに改善。

Road to Milestone2030

- 中期経営目標「Milestone 2030」で掲げた営業利益 70億円・EBITDA 77億円に向かって、2026年度からの2～3期は投資期と位置づけ、中長期での大胆な成長を実現していく方針。

1

2026年度第1四半期 四半期決算

2

2026年度第1四半期 サービス動向

3

トピックス & 参考情報

4

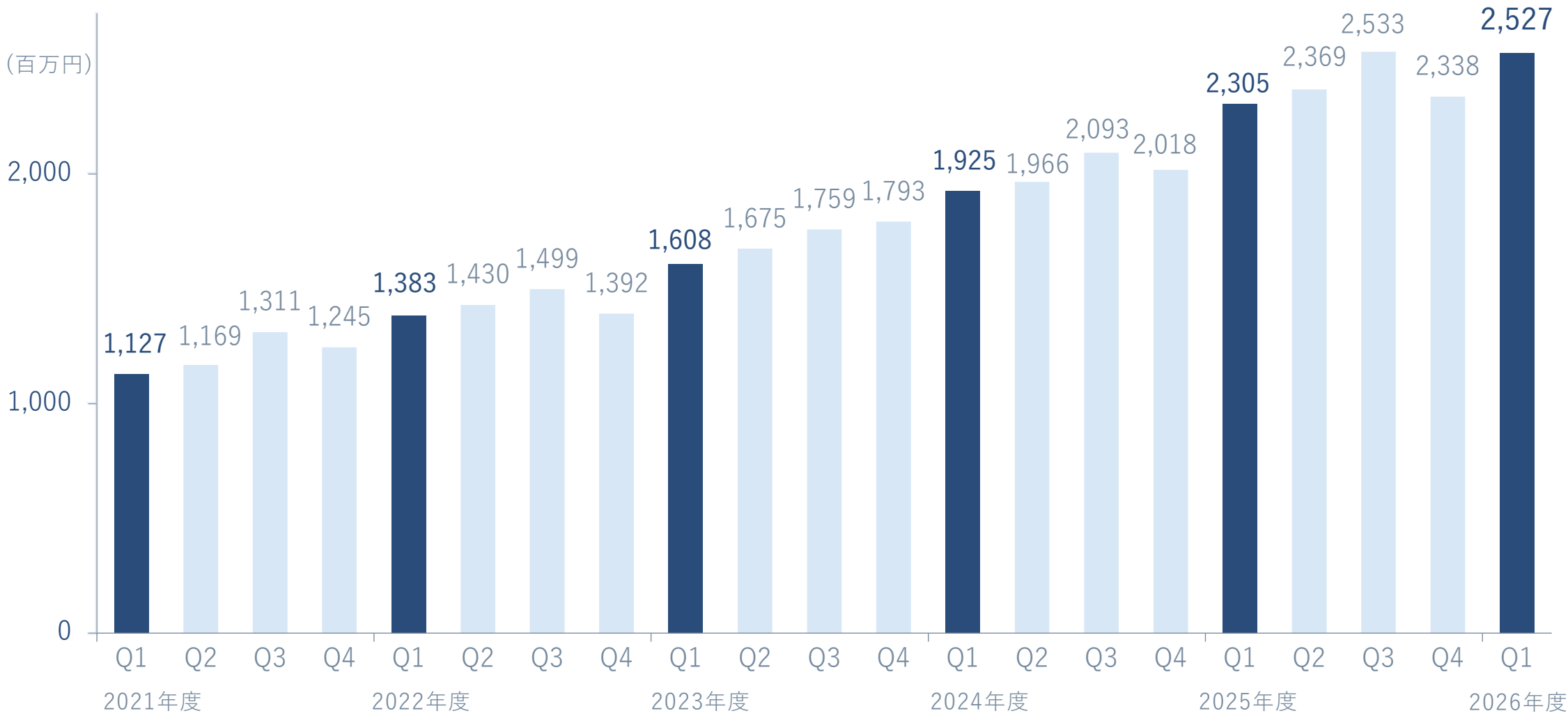
Road to Milestone2030

- 売上高25億27百万円（前年同期比109.7%、前四半期比108.1%）、EBITDA 9億94百万円（前年同期比104.7%、前四半期比132.9%）、営業利益8億80百万円（前年同期比99.6%、前四半期比139.1%）。

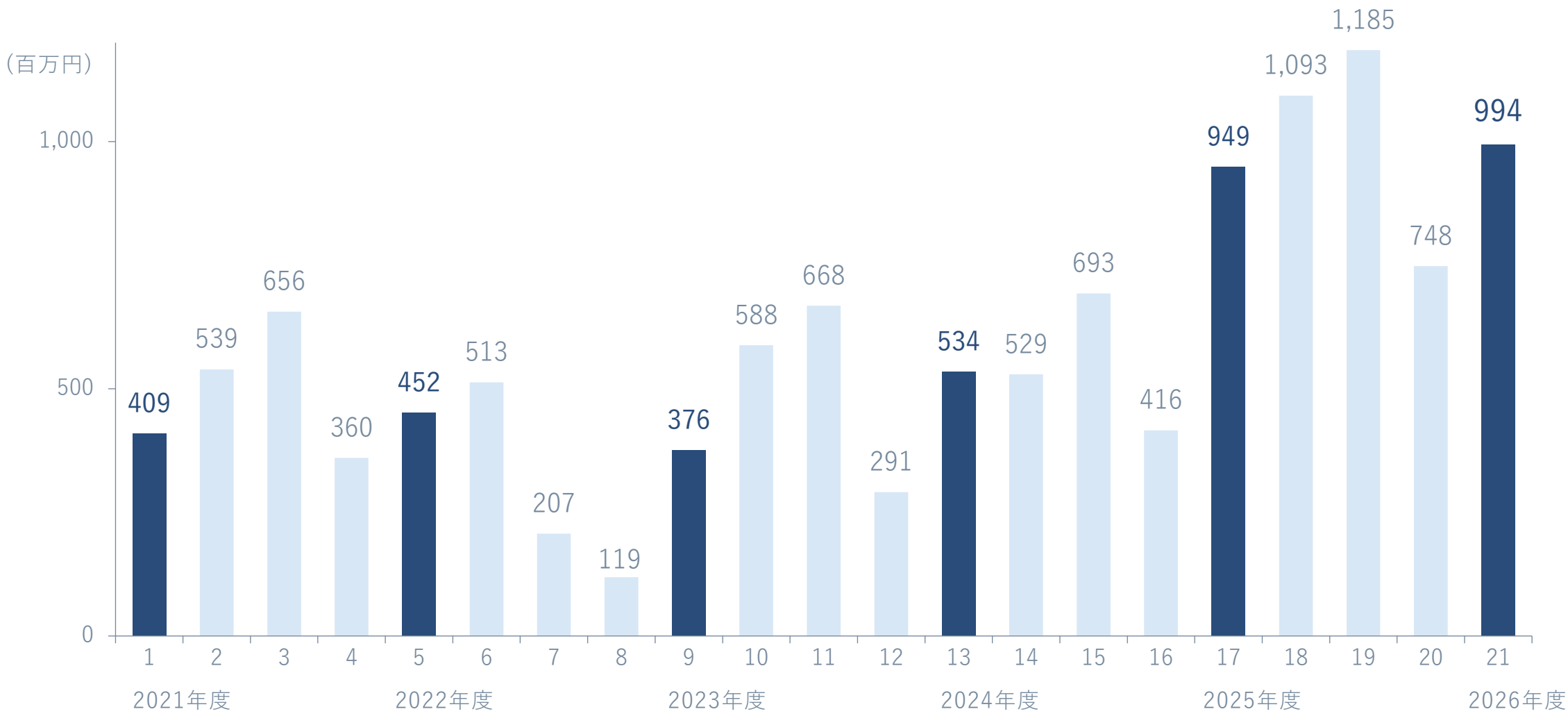
(単位：百万円)	2025年度				2026年度	前年同期比	前四半期比
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	(YonY)	(QonQ)
売上高	2,305	2,369	2,533	2,338	2,527	109.7%	108.1%
売上総利益	1,940	1,995	2,147	1,974	2,172	112.0%	110.0%
(粗利率)	(84.2%)	(84.2%)	(84.7%)	(84.4%)	(85.9%)	—	—
販売管理費	1,056	986	1,048	1,341	1,292	122.2%	96.3%
EBITDA	949	1,093	1,185	748	994	104.7%	132.9%
営業利益	883	1,008	1,098	632	880	99.6%	139.1%
(営業利益率)	(38.3%)	(42.6%)	(43.3%)	(27.1%)	(34.8%)	—	—
当期純利益	572	699	750	374	604	105.6%	161.2%

注： EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費 + 株式報酬費用

- 売上高は、第1四半期としては過去最高を更新。過去最高を記録した2025年度第3四半期には届かず。

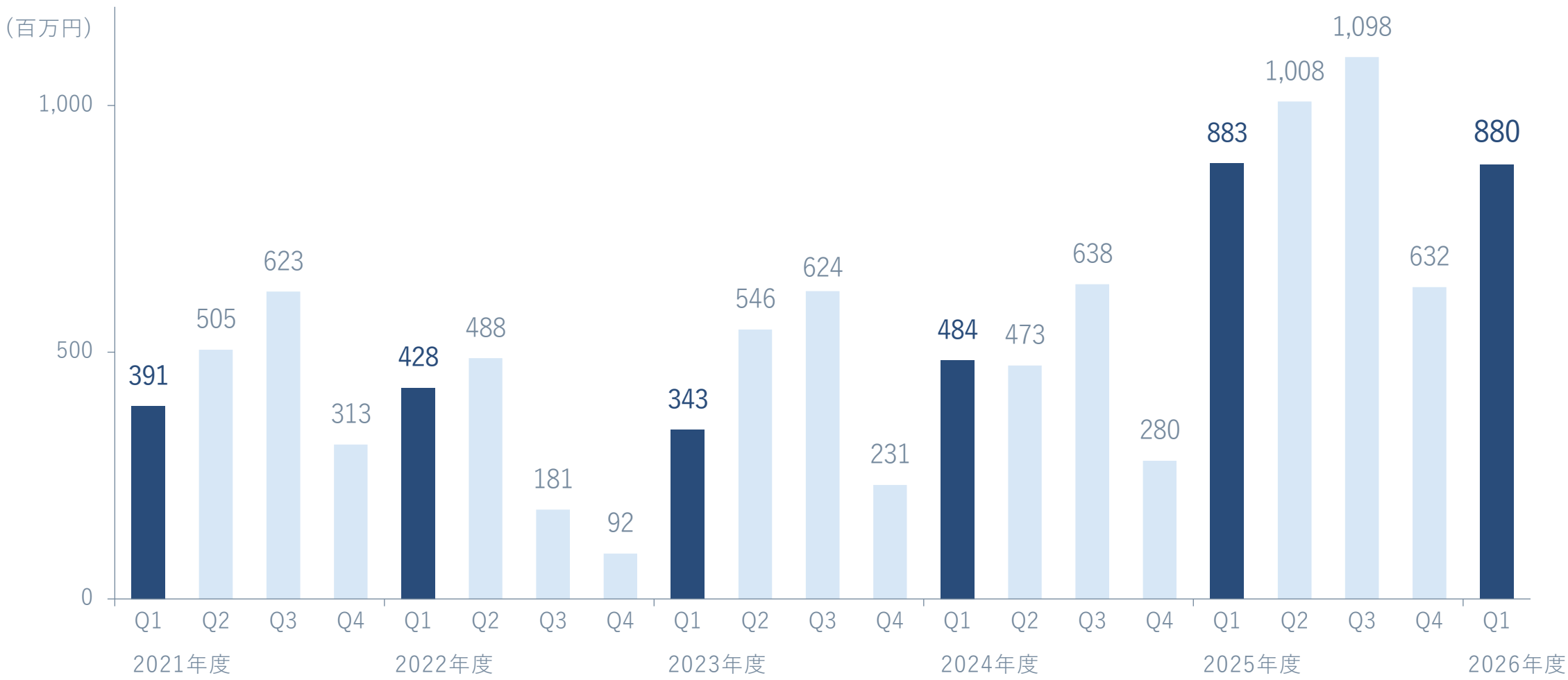


- EBITDAは、第1四半期としては過去最高を更新。



注： EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費 + 株式報酬費用

- 営業利益は投資を吸収しながら、堅調な成長基調を継続。

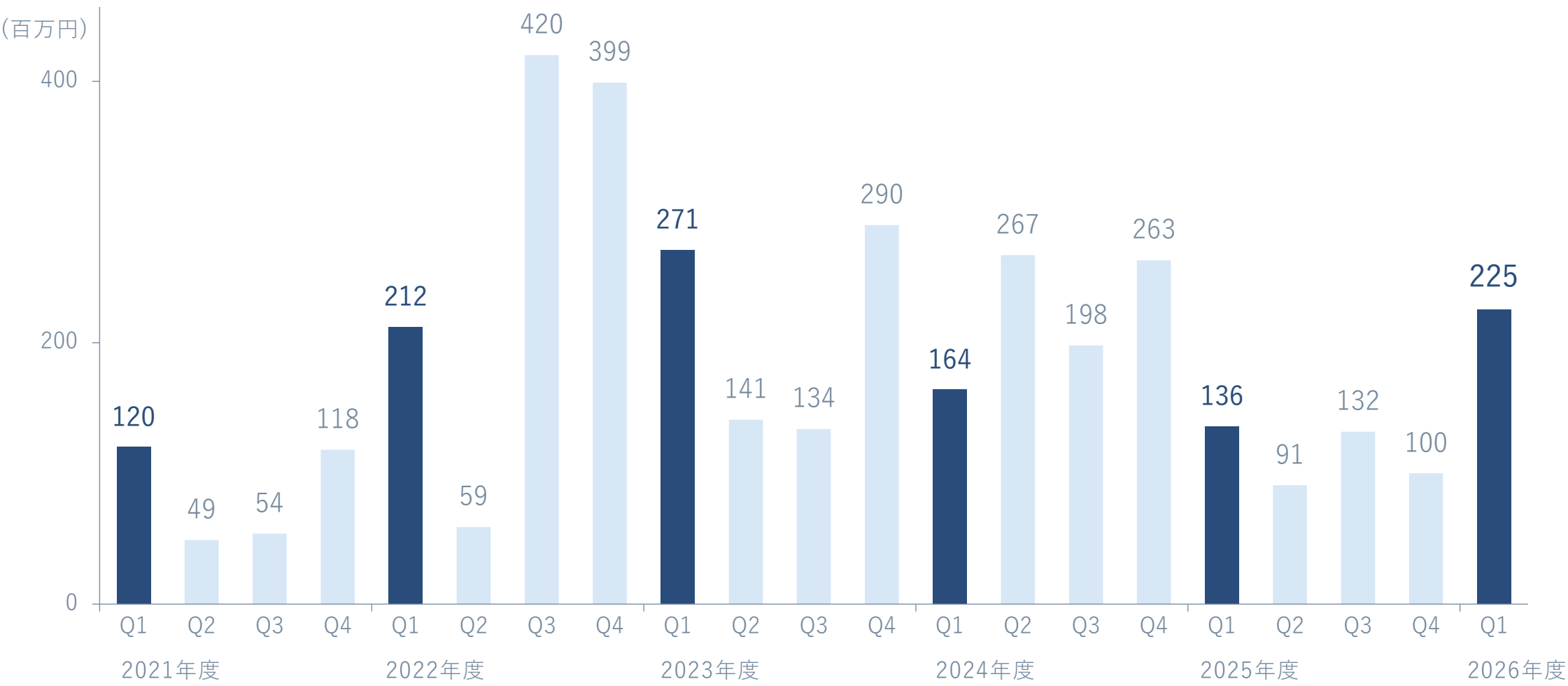


- S&Mでは、「April Dream」やロサンゼルス・ドジャースとのパートナーシップ契約などを実施。
- R&Dでは、既存サービスに関する開発が継続。
- G&Aでは、対売上高比10%未満を継続して維持。

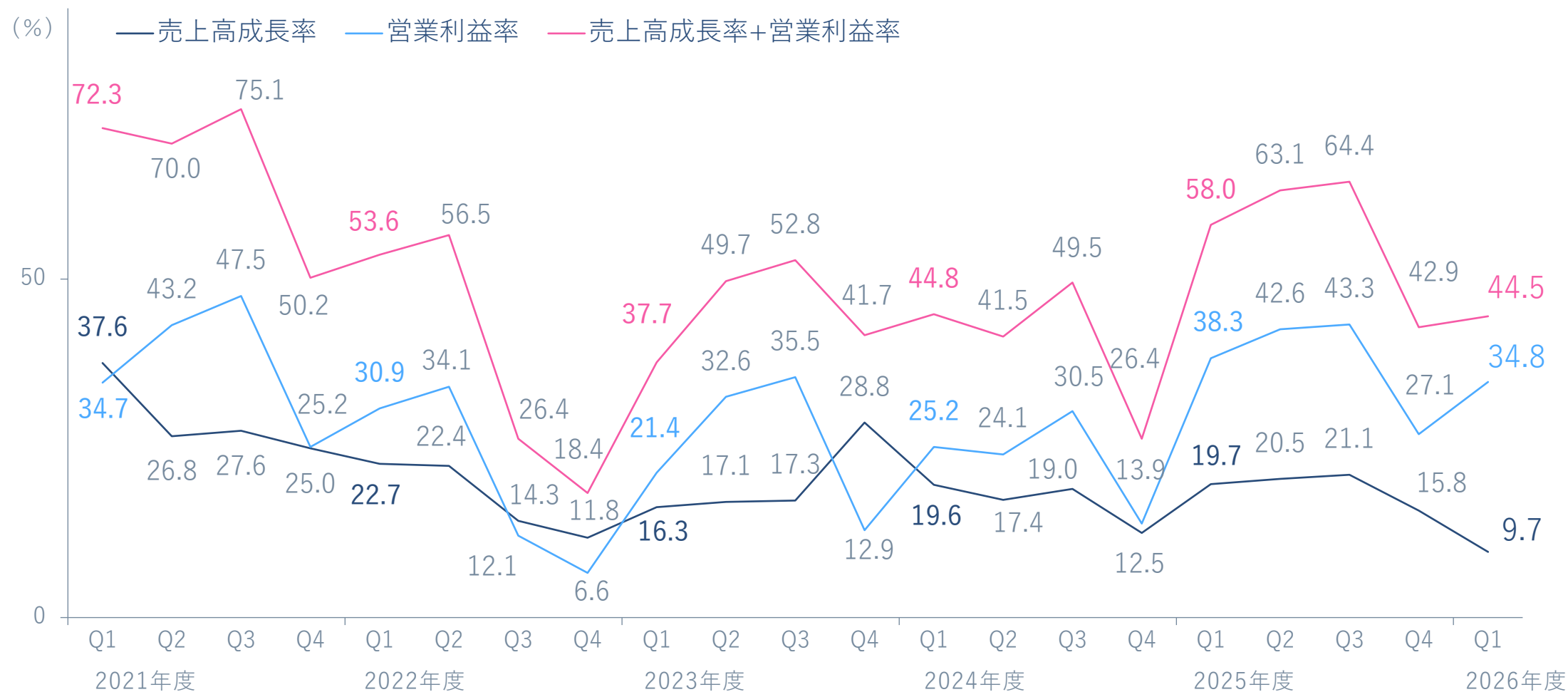
(単位:百万円)	2025年度								2026年度	
	Q1		Q2		Q3		Q4		Q1	
	金額	対売上高比	金額	対売上高比	金額	対売上高比	金額	対売上高比	金額	対売上高比
売上高	2,305	100.0%	2,369	100.0%	2,533	100.0%	2,338	100.0%	2,527	100.0%
売上原価	364	15.8%	373	15.8%	386	15.3%	364	15.6%	355	14.1%
S&M	726	31.5%	660	27.9%	714	28.2%	901	38.6%	882	34.9%
R&D	158	6.9%	171	7.3%	175	6.9%	246	10.6%	196	7.8%
G&A	171	7.5%	154	6.5%	159	6.3%	193	8.3%	213	8.4%
営業利益	883	38.3%	1,008	42.6%	1,098	43.3%	632	27.1%	880	34.8%

注：S&MはSales & Marketingの略、R&DはResearch & Developmentの略、G&AはGeneral & Administrativeの略。各数値について会計監査人の監査及びレビューを受けていません。

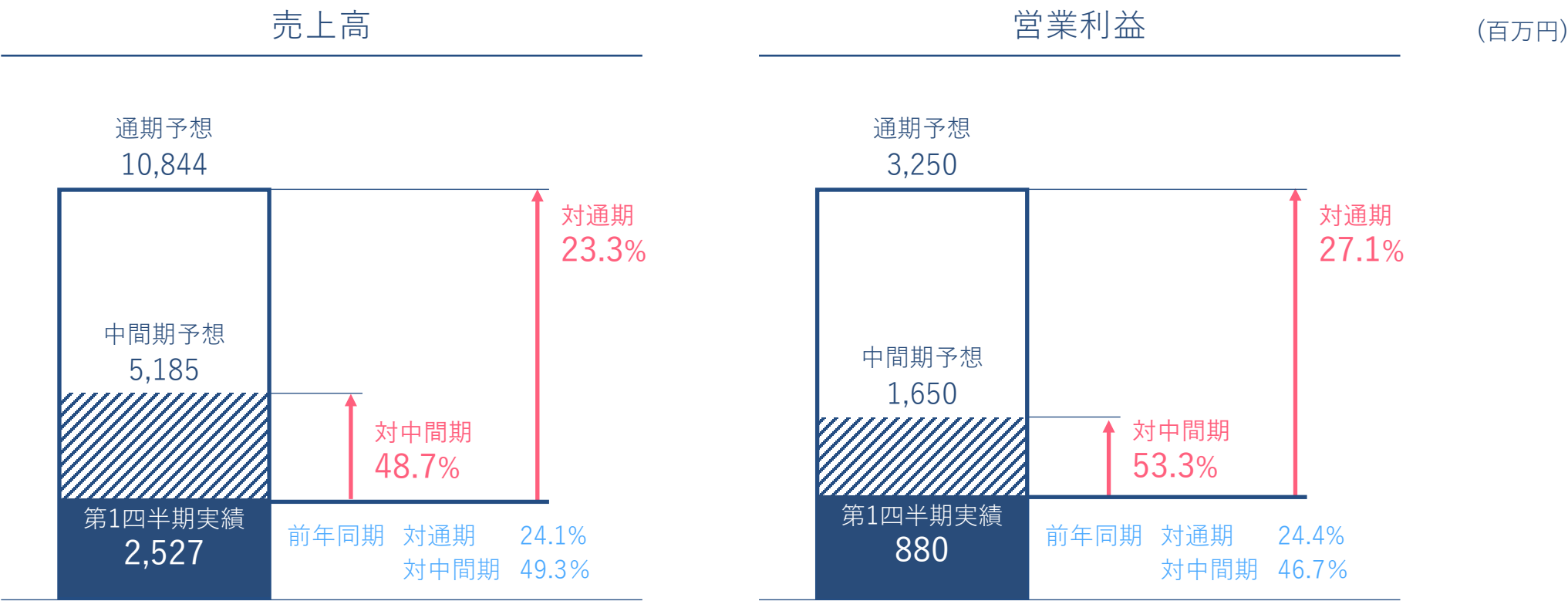
- 広告宣伝費は225百万円（前年同期比65.5%増）。



- 売上高成長率は2011年度第1四半期以来、60四半期ぶりに10%を下回ったが、売上高成長率と営業利益率を合計した数値は44.5%と高水準で推移。
- 今後も、積極的かつ規律ある投資を推進することで、持続的な成長と利益拡大の両立を目指す。



- 通期業績予想に対する進捗率は売上高で23.3%(前年同期24.1%)、営業利益で27.1%(同24.4%)、上期業績予想に対して売上高で48.7%(同49.3%)、営業利益で53.3%(同46.7%)と概ね計画に沿って進捗しているが、売上高はややビハインド。



- 前四半期比では、法人税等の支払により現預金と流動負債が減少し、期間契約プランの増加により契約負債が増加。
- ROEは29.2%、ROAは24.7%といずれも高水準を維持。

(単位：百万円)	2025年5月末	2026年2月末	2026年5月末	前年同期比	前四半期比
流動資産	7,001	9,608	9,134	130.5%	95.1%
内、現預金	5,913	8,308	7,906	133.7%	95.2%
固定資産	1,639	1,976	1,866	113.8%	94.4%
内、のれん	87	64	56	64.7%	88.0%
総資産	8,640	11,584	11,000	127.3%	95.0%
流動負債	1,287	2,308	1,454	113.0%	63.0%
内、契約負債	358	351	443	123.5%	126.0%
固定負債	1	0	0	48.9%	79.0%
純資産	7,351	9,275	9,545	129.8%	102.9%
ROA	17.4%	24.2%	24.7%	—	—
ROE	20.7%	30.0%	29.2%	—	—

注：ROA及びROEは、直近12ヶ月の数値を用いて算出

ヒトの力で
お客様からの
問い合わせ対応をDX

チャットボット フォーム

ポータル体験

CX向上と業務効率の改善に

社内
顧客 営業
バックオフィス部門

従業員 顧客の自己管理

Excel スプレッドシート

AI・デジタルの力で
タスクの
抜け漏れをなくす

AIタスク診断 自動化・外部連携

かんばし チャート

チームの生産性を上げる便利な機能

自動化・外部連携

トピックス & 参考情報

Road to Milestone2030

jooto
by PRTIMES

2,600社以上の企業で有料導入

LIXIL ALBION SEKISUI
KURADO 三井物産 Zenken Sanuma
TERAL TOSEI わかさ生活

現場 DX
E31-50

現場 DX
E32-55

Good Service
2025

3rd LEADER
2026

利用ユーザー数

40万人以上



<https://prtimes.jp>

企業

利用企業社数 129,233社
国内上場企業利用率 65.8%(2,645社／4,018社)
プレスリリース数 46,645 件／月(2025.10)

メディア

配信メディアリスト 11,075媒体
メディアユーザー数 29,853名
パートナーメディア 270媒体

生活者

サイト閲覧数 8,984万PV／月(2023.08)
SNSアカウント
Facebook 127,934
X (旧Twitter) 510,247
個人ユーザー数 276,173名

- 2026年度第1四半期のパブリシティ数は99媒体130件（前年同期比136.8%）を獲得。
- PR TIMESの利用価値のひとつはパブリシティの獲得、当社のパブリシティ実績でそれを実証。



TV 5媒体 5件

TBS「ひるおび」 | テレビ岩手 | TOKYO MX「Wake Up 7」 | ひまわりテレビ | フジテレビ「めざましテレビ」



雑誌 11媒体 13件

SC JAPAN TODAY | 企業と広告 | 月刊事業構想 | 月刊セレクト | 広報会議 | CALL CENTER JAPAN | 財界さっぽろ | サンキュ！ | 日刊放送ジャーナル | ふくおか経済 | 福岡商工会議所 会報誌



新聞 35媒体 46件

秋田魁新報 | 朝日新聞 | 神奈川新聞 | 河北新報 | 北國新聞 | 北日本新聞 | 岐阜新聞 | 京都新聞 | 釧路新聞 | 神戸新聞 | The Bunka News | 産経新聞 | 山陽新聞 | 静岡新聞 | 信濃毎日新聞 | 新聞情報 すぺしある版 | 総合報道 | 中国新聞 | 中日新聞 | 富山新聞 | 奈良政経新聞 | 西日本新聞 | 日刊県民福井 | 日経MJ | 日本外食新聞 | 日本経済新聞 | 日本設備工業新聞 | 日本ネット経済新聞 | 日本流通産業新聞 | 福井新聞 | 北陸中日新聞 | 毎日新聞 | 山形新聞 | 雪国新聞 | 読売新聞



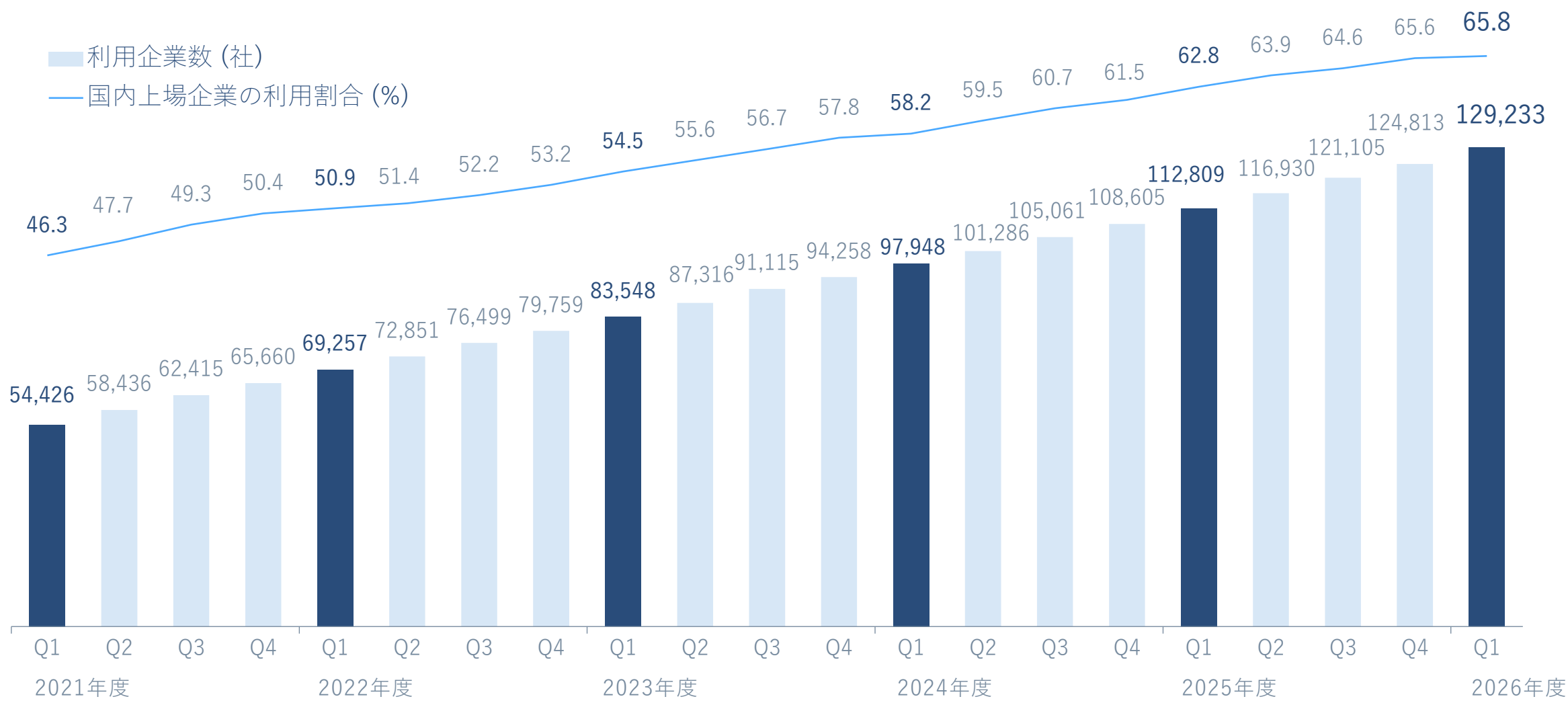
Web 48媒体 66件

RTB SQUARE | ASCII STARTUP | アドクロ | AdverTimes. | YES NEWS | いこーよ | Web担当者Forum | Kiss PRESS | 共同通信OVO | 共同通信ビードット | 号外NET 津市 | 号外NET 海老名市・座間市・綾瀬市 | koubo | 越谷雑談 がやてっく | SIGN NEWS SITE | 湘南人 | syncAD | 仙台つーしん | D2C・DXニュース | 鉄道チャンネル | 展示会ドットコム | tokyo chips | トラベラーズライフハック | TRADER'S WEB | 日経クロストrend | PR EDGE | PRマガジン | HintClip | FISCO | Forbes JAPAN | 福岡のニュース | プリント&プロモーション | ProductZine | 文化通信デジタル | VOIX | VOIX edu | VOIX money | マイナビニュース | まいぷれ「千葉市」 | マイベストプロ北海道 | マガジンサミット | ミスターガジェット | Media Innovation | 盛岡経済新聞 | Yahoo!ニュース（エキスパート） | YOUTRUST Studio | Universal OOH | レイルラボ

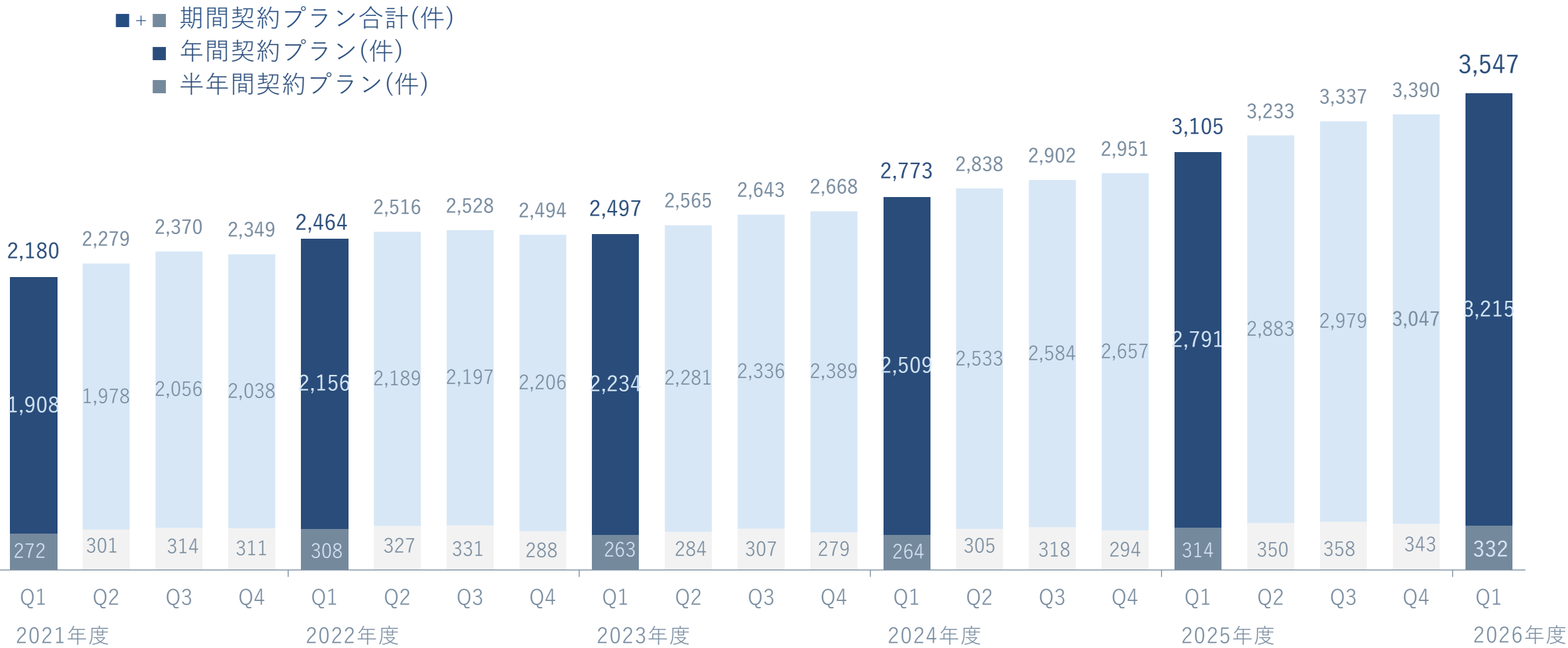
- Yahoo!ニュース、livedoorニュース、SmartNews、LINE NEWS、NewsPicks、antennaなどに転載されたパブリシティは省略。
- 新聞、雑誌から各オンライン版に転載されたパブリシティは省略。
- 当社の株価に関連したパブリシティは対象外。
- 複数回掲載された媒体を含む。

（2026年3月～2026年5月 | 媒体名五十音順）

- 利用企業社数が129,233社に到達（前年同期比16,424社増・前四半期比4,420社増）。
- 上場企業のうち65.8%（2,645社／4,018社）が利用。

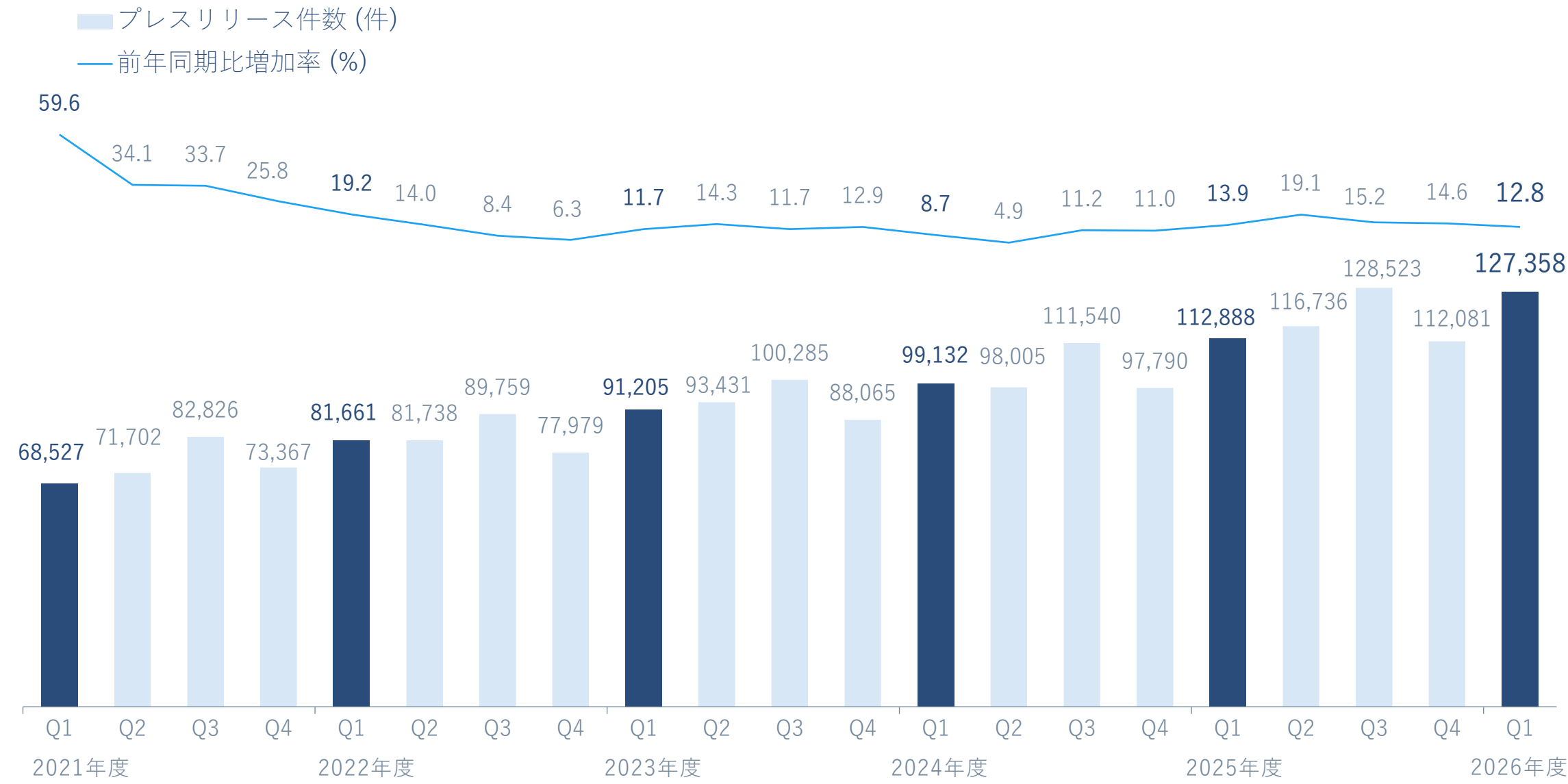


- 期間契約プラン合計は3,547社（前年同期比442社増・14.2%増）、年間契約プランは3,215社（同424社増・15.2%増）、半年契約プラン332社（同18社増・5.7%増）。



注：PR TIMESは1回3万円の従量課金と、定額制（月額8万円／半年契約7.5万円／年間契約7万円）を提供。年間・半年契約およびその合計を開示。

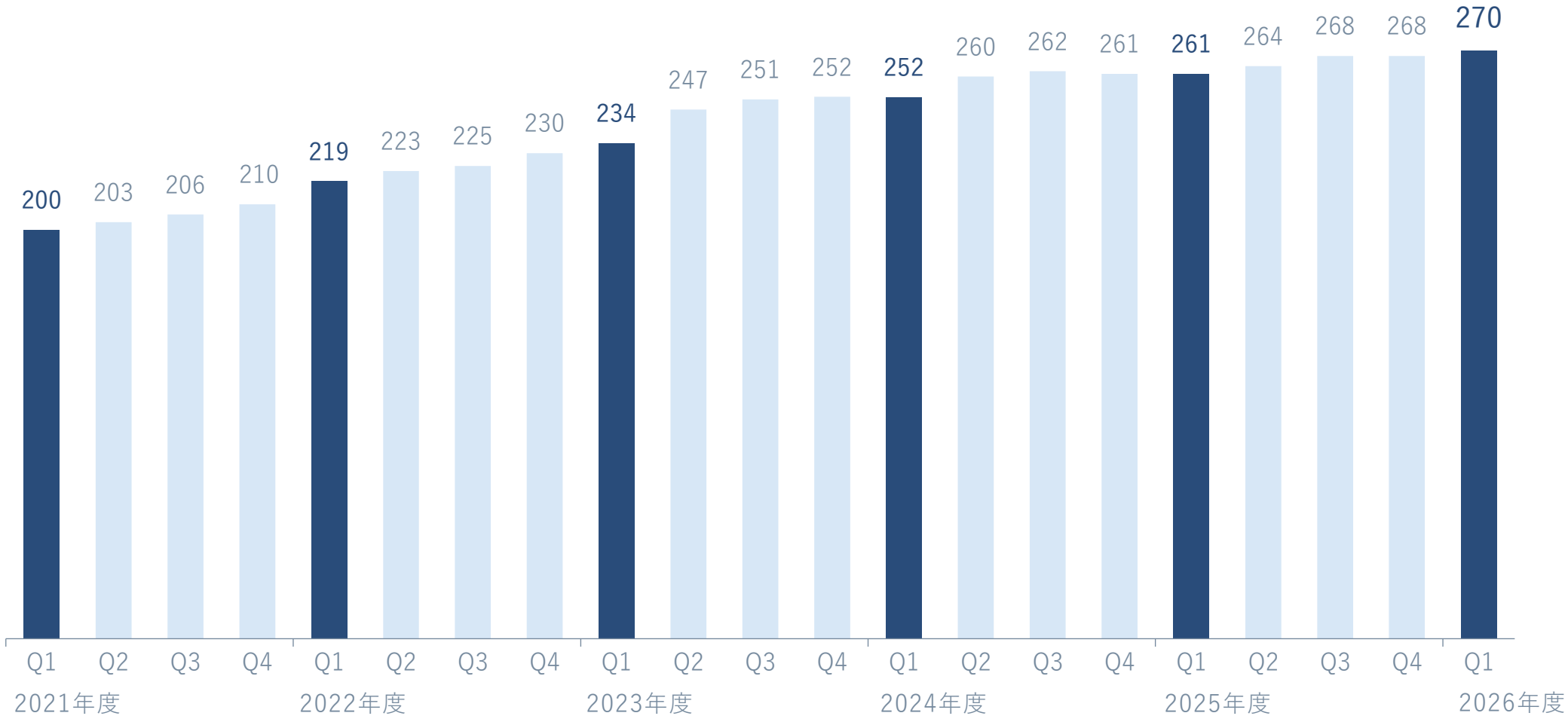
• プレスリリース件数は127,358件（前年同期比12.8%増・前四半期比13.6%増）。前年同期比増加率は10%台を維持。



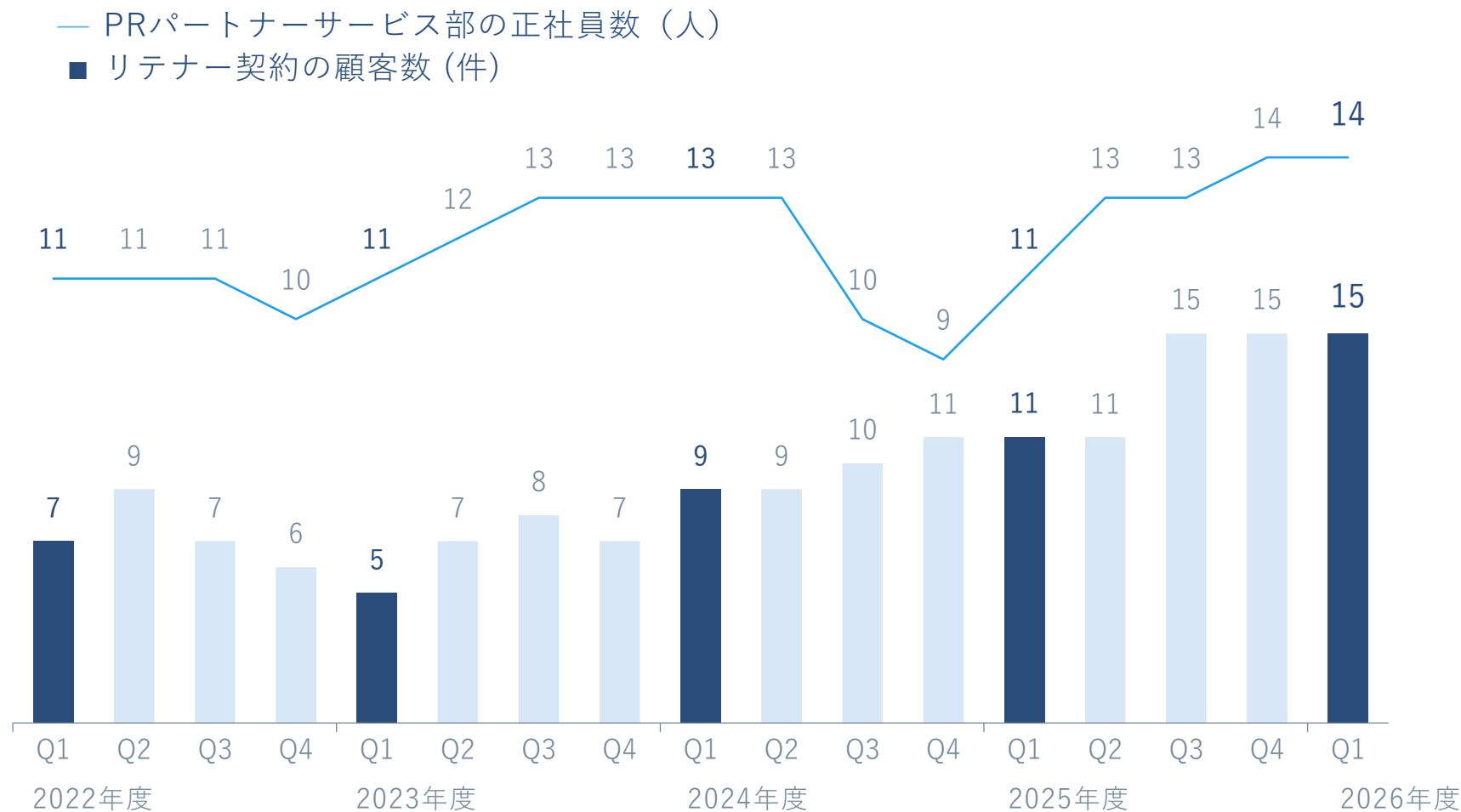
- パートナーメディア数は270媒体（5媒体追加、3媒体減少）。



(媒体)

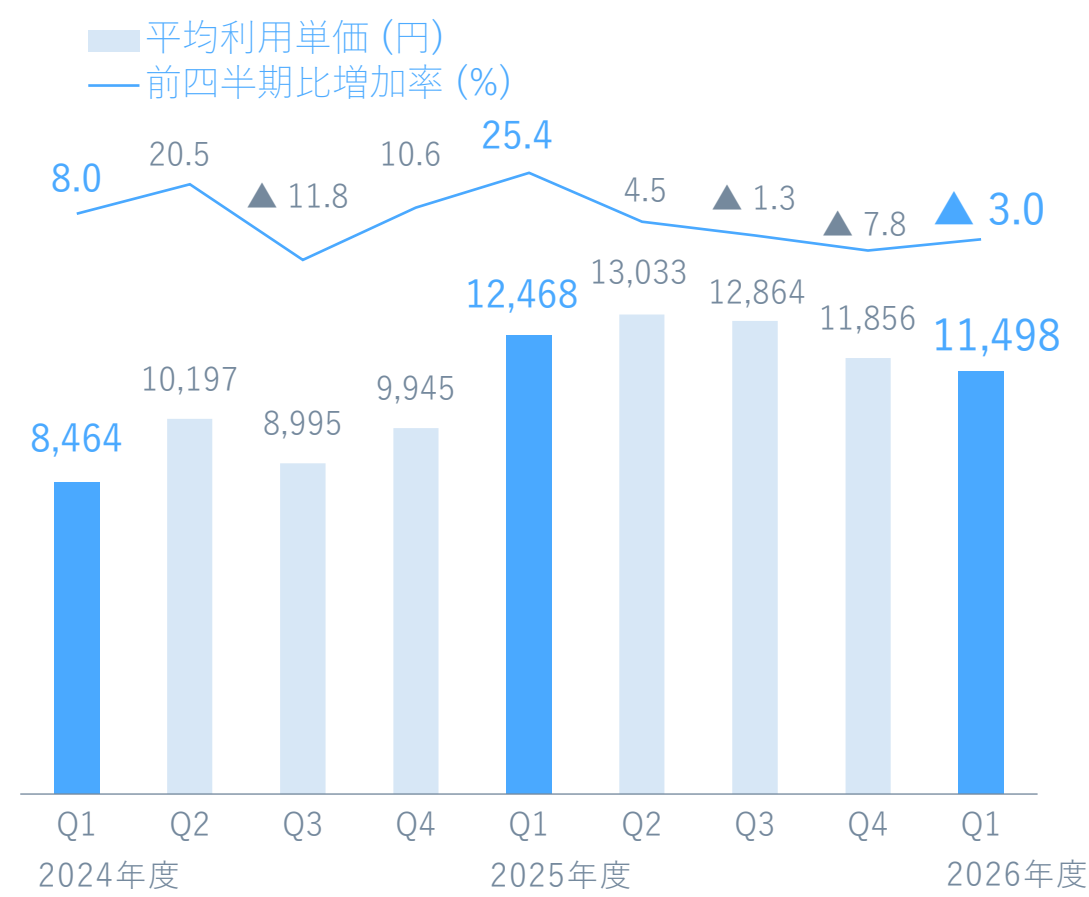
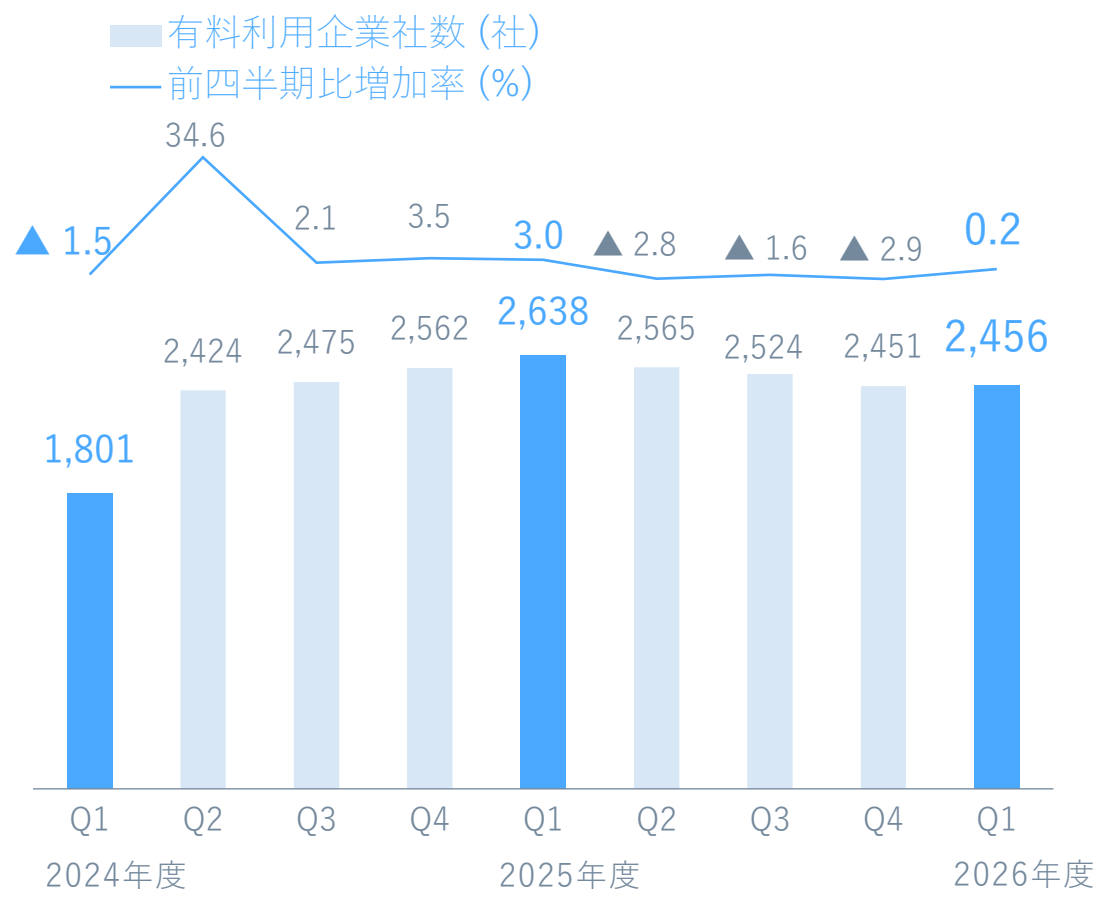


- 第1四半期売上高は前年同期比16.8%減、足元でイベント縮小や失注が発生。
- リテナー契約の顧客数と正社員数は横ばい。

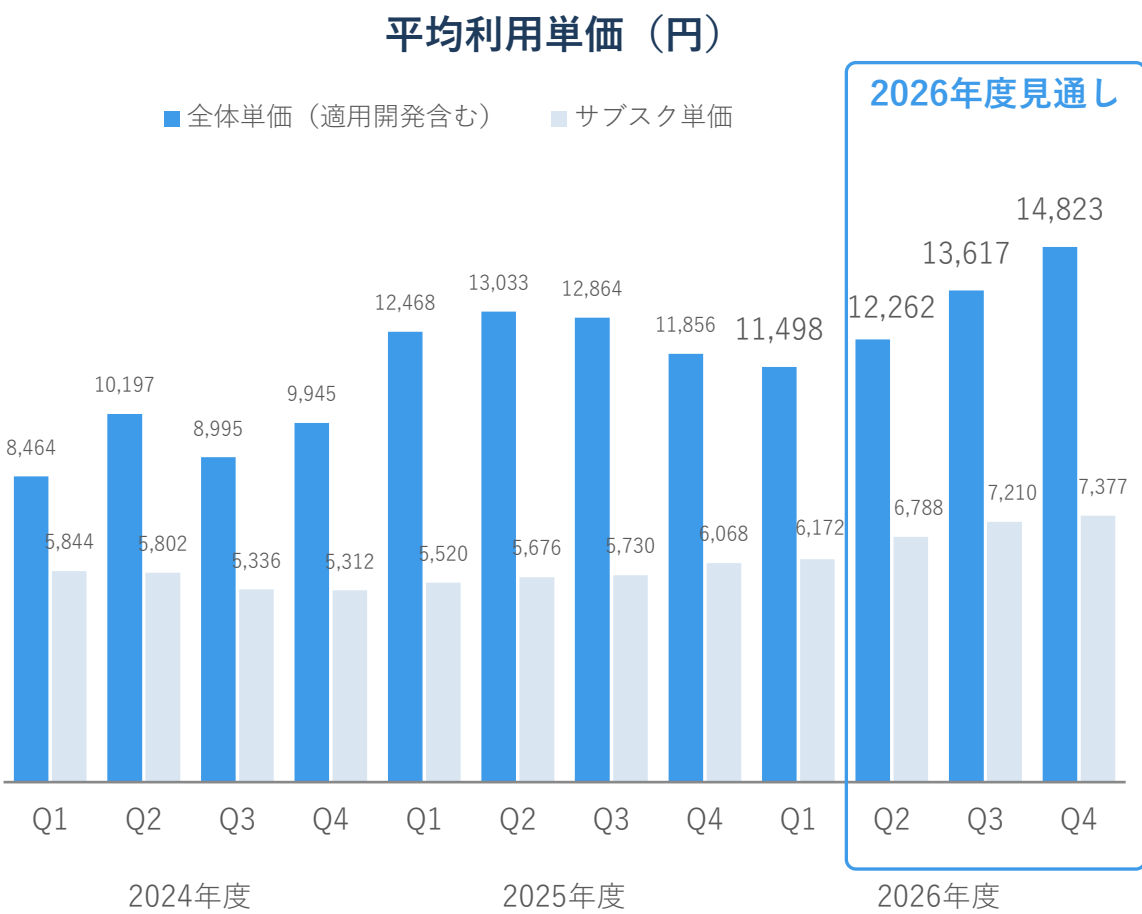
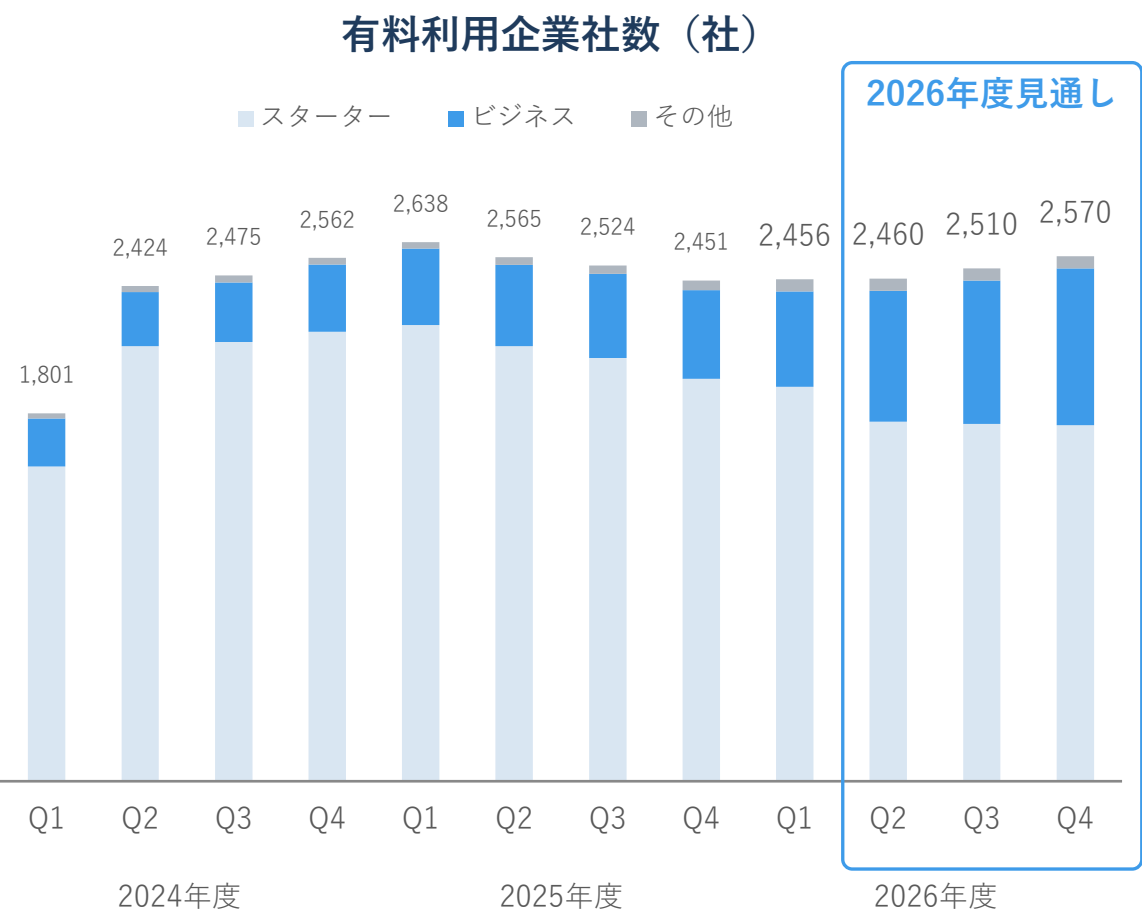


注：リテナー契約の顧客数は、月額50万円以上の契約を締結し、直近6カ月連続で稼働実績がある顧客数を指す

- 有料利用企業社数は2,456社（前四半期比5社増 0.2％増）。2026年7月以降に新プランへ移行。
- 大規模契約の一部縮小があり、1社あたりの平均利用単価が11,498円（前四半期比3.0％減、前年同期比7.8％減）。

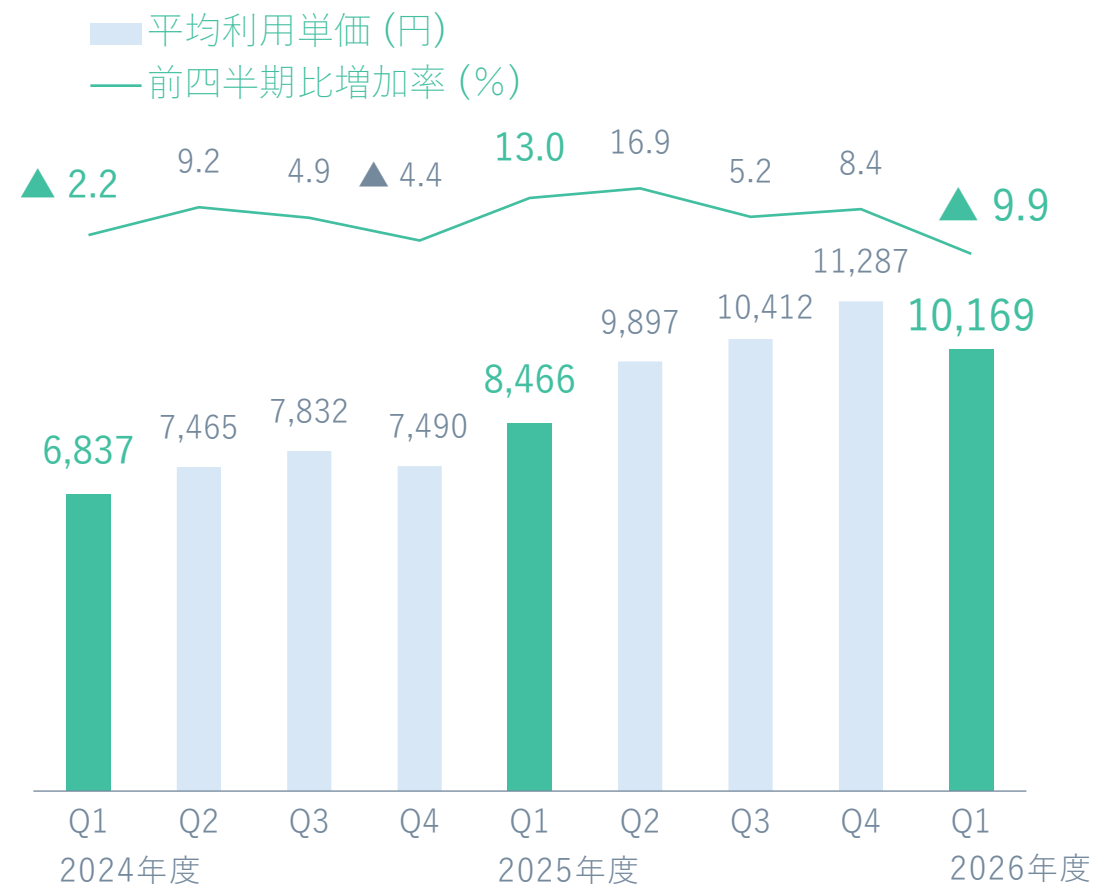
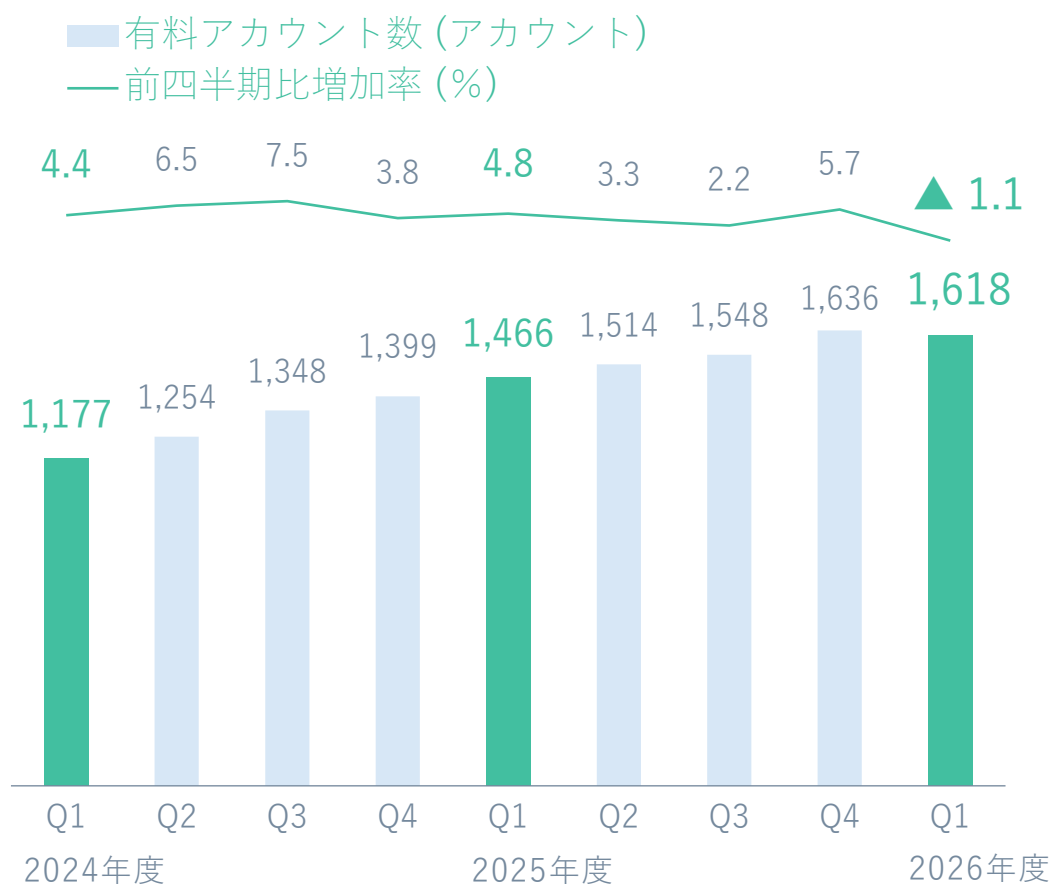


- 2026年7月の新プラン移行によりビジネスプラン構成比が上昇する見通し。有料利用企業社数は、第4四半期に2,570社を見込む。
- サブスク単価は新プラン効果で第4四半期に7,377円（第1四半期比19.5%増）へ上昇見込み。全体単価は適用開発案件の寄与を含め、第4四半期に14,823円を見込む。



※ 2026年度第2四半期以降は会社予測。全体単価は適用開発案件（受託開発収益）を含む。サブスク単価は月額・年額プランのMRRベース。

- 有料アカウント数は1,618アカウント(前年同期比 10.4%増、前四半期比 1.1%減)。セミナーやキャンペーン等の期間限定利用のアカウントを中心に、一時的にスタータープランの解約が発生。体制変更による同プランへの顧客接点強化により、継続率の向上を見込む。
- 平均利用単価は10,169円(前年同期比 20.1%増、前四半期比 9.9%減)。BpaaS(導入支援)大型案件が落ち着いた影響で前四半期比では減少。一方で、上位プランへの移行や利用ユーザー数の拡大により、前年同期比では着実に向上。



1

2026年度第1四半期 四半期決算

2

2026年度第1四半期 サービス動向

3

トピックス & 参考情報

4

Road to Milestone2030

- 社外取締役に元エン・ジャパン社長の鈴木孝二氏が就任（5月27日の第21回定時株主総会で決定）
- 取締役会においては、独立社外取締役が60%（5名中3名）を占め、取締役・監査役の女性比率は25%（8名中2名）



鈴木孝二氏

就
任
背
景

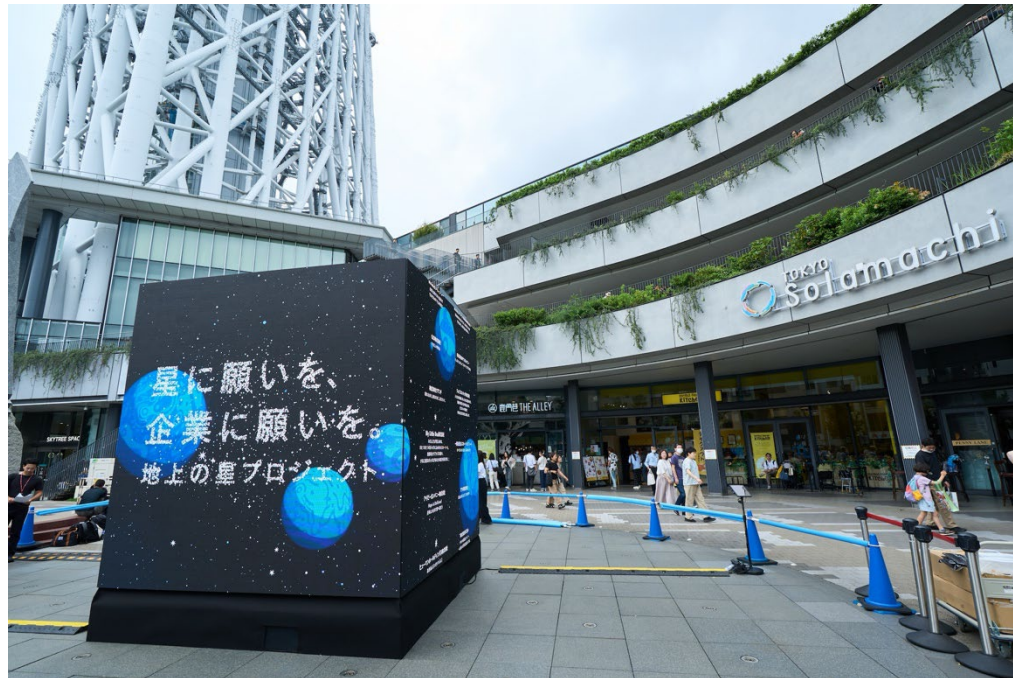
鈴木氏は、エン・ジャパン（現エン）の急成長を最前線で牽引した経験、創業者がいる中で上場企業の代表取締役に17年に亘り務めた経営経験、人材業界が直面したリーマンショック等の危機を乗り越えた経験等の生きた知見をもとに、経営と人事に関する的確な助言と監督を期待できると考えております。

- 2026年版は当社サービス（PR TIMES、Jooto、Tayori）を複数ご利用いただく企業を優先し、85社の選べる優待品を用意。また、既に企業自身で株主優待制度を活用して商品・サービスを提供している企業は対象外とし、当社優待だからこそ出会える機会を追求。申込率は過去最高の94.7%（前年比1ポイント増）とさらに改善。



	2021年版	2022年版	2023年版	2024年版	2025年版	2026年版
参加顧客数	167社	35社	58社	87社	84社	85社
(a) 期末株主数	5,443名	4,883名	5,546名	6,879名	9,669名	12,346名
(b) 対象株主総数	4,644名	3,000名	3,689名	5,299名	7,303名	9,090名
(c) 1口対象株主数	4,271名	2,488名	3,037名	3,884名	5,281名	6,508名
(d) 1口申込株主数	2,560名	1,604名	1,762名	3,531名	5,092名	6,259名
(e) 2口対象株主数	373名	512名	652名	1,415名	2,022名	2,582名
(f) 2口申込株主数	225名	335名	406名	1,146名	1,752名	2,353名
(g) 1口申込率 (d/c)	59.9%	64.4%	58.0%	90.9%	96.4%	96.2%
(h) 2口申込率 (f/e)	60.3%	65.4%	62.2%	80.9%	86.6%	91.1%
(i) 合計申込率 (d+f)/b	59.9%	64.6%	58.7%	88.2%	93.7%	94.7%

- 宇宙スタートアップALEによる世界初の人工流れ星実証プロジェクト「Starlight Challenge」のコーポレートパートナーとして「地上の星プロジェクト」を実施。第一弾取り組みで、東京ソラマチにおいて「星に願いを、企業に願いを。」を冠したイベントを開催し、賛同する130社の企業（地上の星）の願い（企業理念）を投影。
- セタに掛けて願いを書き込むとその願いが叶った姿をAI生成動画で映すインスタレーションを設置し、7月5日～8日で600人超が参加。



- PR TIMESが公認するプレスリリースエバンジェリストの協力の元、プレスリリースの認知度が全国最下位の岩手県*からの発信力を高めようとスタートアップ支援 / 事業承継者支援 / 子ども・若者向けの3つの中核プログラムを実施。
- 5月31日には盛岡駅前の県民交流拠点キオクシアアイーナでメインイベントを開催。盛岡市出身の俳優・戸塚純貴さん、スピードスケート五輪金メダリスト・高木美帆さん、岩手でも活躍中の俳優／タレント・渡辺裕太さんがゲスト登壇し、県内外から250名以上が参加。

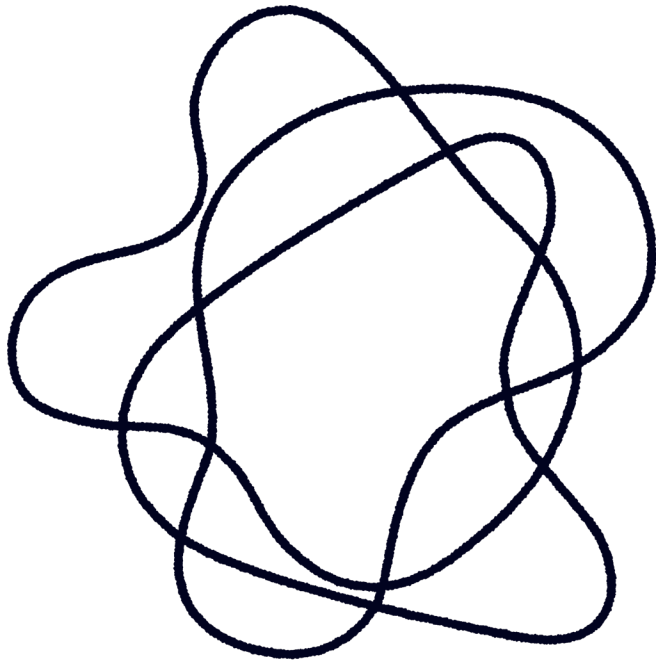
*PR TIMESが日本全国のビジネスパーソン4839名を対象に実施（2025年9月29日～2025年10月8日集計）。



プレスリリース <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000001647.000000112.html>

ストーリー <https://prtimes.jp/story/detail/Gx02zi7Odb4>

- 2025年に過去最多応募4573件を記録したプレスリリースアワードの、2026年エントリーを6月30日から開始。締切は8月7日。応募対象は、2025年8月1日～2026年7月31日までに発信された全てのプレスリリース。
- 「すべての働く人のためのアワード」を目指す。10月28日「プレスリリースの日」に授賞式を開催予定。



Press Release Awards 2026

思いは人を動かし、リレーしていく

- PR TIMESのプレスリリースエディターの校正機能に朝日新聞社が提供する文章校正AI「Typoless」を連携。
- 差別表現やステレオタイプを助長する表現などの炎上リスクにつながる表現を検知し指摘。広報発表にかかる不安を軽減し、社会的な文脈に配慮した文章作成をサポート。

PR TIMES × T! Typoless

← 2026.05.29 (金) 14:53に保存 校正モード 校正を終了 保存

点を強化しました。

1. 校正ルール辞書の拡充(約21万個)

これまでの校正項目に加え、Typolessが搭載する約21万個の校正ルール辞書を活用できるようになります。新聞社の現場で培われた、より細やかな指摘が可能になります。例えば、助詞や同一接続詞の連続使用、副詞の漢字表記の指摘（「更に」→「さらに」）など、文章を読みやすくするための提案を行います。

2. 炎上リスク・差別/ステレオタイプを助長しかねない表現の検知

特定の商標や差別語の検出だけでなく、社会的な文脈における炎上リスクや、無意識のうちに差別・ステレオタイプを助長しかねない表現も検知の対象に加わります。

(例) 男まさり (性別間の優劣)、キーマン (特定の性別への偏り)

置換候補は登録されていません。前後のニュアンスも含め、表現の検討を勧めます。男女間に優劣・上下の関係が存在するかなような表現。

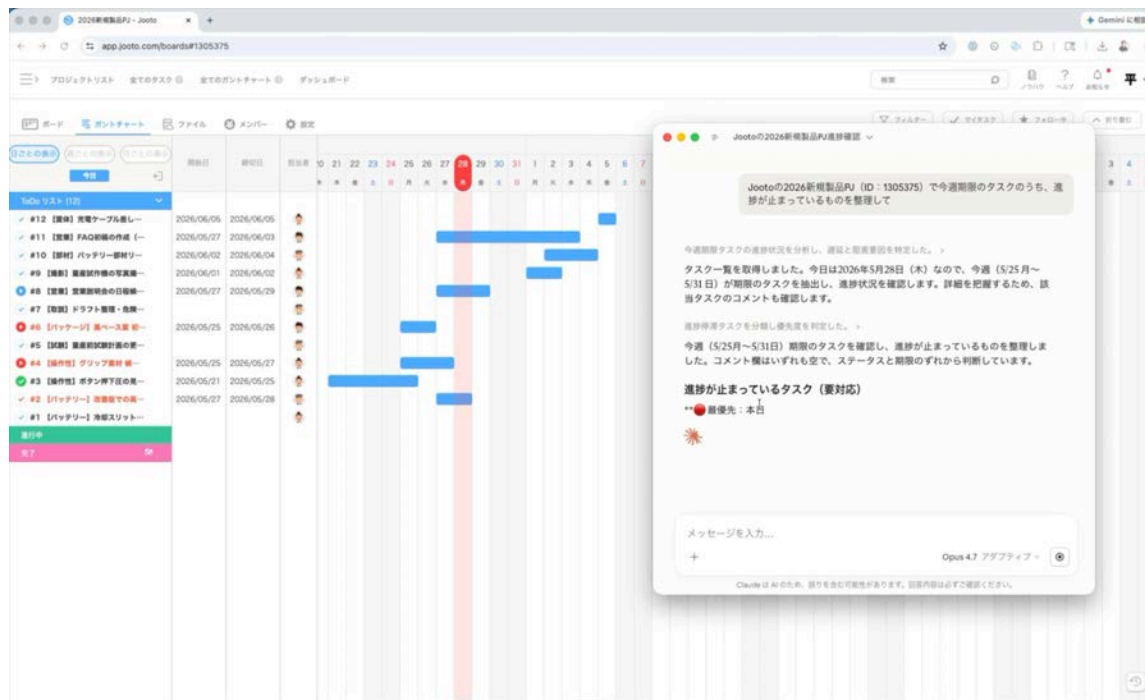
使い分けについて、文脈に応じた指摘を行います。

2024年9月アップデート 今回(2026年6月)アップデート

置換候補は登録されていません。前後のニュアンスも含め、表現の検討を勧めます。特定の性別に偏った表現。「キーパーソン」などに。

一文に二回以上利用されている助詞「が」がみつかりました。次の助詞が連続しているため、文を読みにくくしています。-「が」-「が」同じ助詞を連続して利用しない、文の中で順番を入れ替える、文を分割するなどを検討してください。

- 5月にJootoと各種AIツールを連携するためのMCPサーバー／CLIツールを公開。
- 6月には「Jooto Next」をChrome拡張機能でリリース。会議の録音から文字起こし、タスク生成までを実行可能。
- プロダクトとしてAI連携やAI機能の拡充を進め、AI活用を個人の効率化にとどめず、組織の成果につなげるAI時代のタスク・プロジェクト管理ツールを目指す。



プレスリリース <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000001668.000000112.html>
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000001673.000000112.html>

- 6月に第2回目となるカスタマーサポートカンファレンスを開催し、Aマッソ・加納氏、星野リゾート唐澤氏、メルカリ大貫氏、タイミー片桐氏が登壇。
- それぞれの視点で「顧客は“対応”で離れ、“体験”でファンになる」をテーマに講演し、ライブ配信とアーカイブ視聴を含めて300人弱が視聴。



produced by Tayori

Customer Support Conference

2026 Spring

顧客は**対応**で離れ
体験でファンになる

参加無料

Aマッソ・加納氏

星野リゾート 唐澤 武彦氏

株式会社タイミー 片桐 俊之氏

株式会社メルカリ 大貫 竜平氏

ライブ配信：2026.6.10 [Wed.] 13:00-17:00 ④ オンライン開催

アーカイブ配信：2026.6.18 [Thu.] 13:00-17:00

星に願いを、
企業に願いを。
地上の星プロジェクト

1

2026年度第1四半期 四半期決算

2

2026年度第1四半期 サービス動向

3

トピックス&参考情報

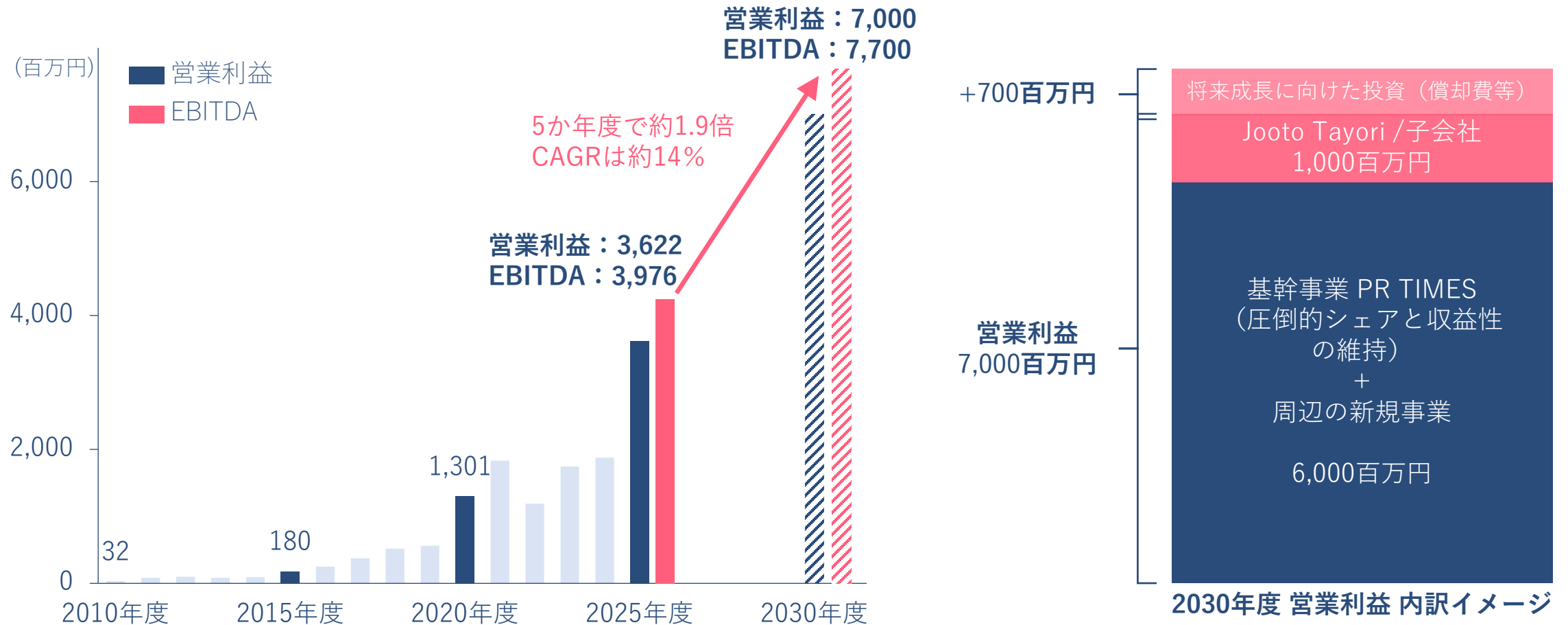
4

Road to Milestone2030

SKYTREE.

da 鹿角

- 中期経営目標「Milestone 2030」で掲げた営業利益 70億円・EBITDA 77億円に向かって、2026年度からの2～3期は投資期と位置づけ、中長期での大胆な成長を実現していく方針。
- 足元を固められた事業から順次、拡大・投資へと移行していく。



行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ

PR TIMES 2025年度通期社員総会

DECADE

～いままでの10年、これからの10年～

インターネットが人の生活に入りこみ始めて四半世紀。

一人ひとりが情報を編集・発信できるようになった。

そして、テクノロジーによってかき集められた情報が無造作に拡散されることも増え続けている。

本当に必要な情報や本当に触れたい感情や想いに出会う確率は、
残念ながら、総じて減ってきている。

揺るぎない真実は、何を言ったかではなく、何をしたか。

その行動は嘘をつかない。

ゆえに、行動者の情報価値が高まっていくことに、インターネットやテクノロジーの力が発揮されることに意味がある。

頑張りに直結した情報が、最も確かで人の心を揺さぶる潮流を生みだす。

スポーツでも芸術でも、政治でも経済でも、そして、仕事でも家庭でも。

それが、大きいことでも、小さいことでも。

行動者発の情報の質と流通速度が上がっていくことで、それが世の中の情報のメインストリームになれる。

そこから生まれる物語が、想いが、

一人ひとりの、そして、世の中の心を揺さぶっていく。

ポジティブなエネルギーが循環していく。

そのプラットフォームになることが私たちの使命です。

本資料を公開するとともに説明会を開催しております。アナリストや機関投資家とは、必要に応じて個別面談に応じております。説明会や個別面談の質疑応答では、公表されていない重要な情報を伝達しないように遵守しています。重要な新情報は原則、PR TIMESで最初に公表しております。

本資料の端数処理につきましては、百万円単位未満の表示は切り捨て(但し小数点まで表示する場合は小数点第1位未満四捨五入)、%(パーセント)の表示は小数点第1位未満四捨五入を原則としております。

本資料に記載した意見や予測は、資料作成現時点における当社の見解であり、その情報の正確性を保証するものではありません。

実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があることをご了承願います。